

困ったことがあったら ご相談ください

～専門の相談員があなたとともに考えます～

☎ レディース相談電話(県警本部内)
☎ 099-206-7867

☎ 川内警察署 警察安全相談係
☎ 20110

☎ 川内市福祉課 児童福祉係(婦人相談員)
☎ 235111(内線218)

☎ 鹿児島県婦人相談所(相談ダイヤル)
☎ 099-222-1467

☎ 男女共同参画センター相談室
(かごしま県民交流センター内)
■ 一般相談
☎ 099-221-6630・6631

■ 専門相談
事前に電話で予約・相談ください
法律相談：第1・3火曜日(13:30～16:30)
産婦人科相談：第2木曜日(14:00～17:00)
心療内科相談：第3木曜日(13:30～16:30)
心理相談：第2水曜日(13:30～16:30)

私たちにできること

- 被害者を非難せず、話を聞き支持すること
- 被害者の気持ちを尊重してあげること
- 正しい情報を提供すること
…相談機関の紹介など

私が悪い！ ～あるDV被害者の告白～

とにかく、何をするにも「自分が悪い」という意識がありました。そのため、彼が自分の行為までも「お前のせいだ」と非難しても、当然のことのように受け入れてしまいます。

いったん彼が暴力を始めると、その場から逃げ出すのですが、考え直し、また、戻ってしまうのです。

そこで彼は「2度としない」と、とても反省し誠意をみせるので、結局は元のさやに収まってしまったという状態が長年続きました。

また、自分も同じような行為を、わが子に行っていたのです。そしていつしか、心からの笑顔がなくなっていました。

気づいた私

何かをしなくて彼に相談すると、行動の制限をされます。

そのため、自分の行動に事後承諾という形をとることで、「思い切って」行動範囲を広げ、いろんな場所に行っている人との交友関係を広めました。

そして、自ら学ぶことによって知識を得たのです。その「学び」の中から家庭内暴力が法的に犯罪の要素があることを知りました。

そして変わるために…

暴力行為の時に、この行為そのものが本当にいけないんだということを彼に訴え続けました。彼には理屈が通らないので時には体を張って…

すると、徐々にその行為は減り、今では危害を加えるような暴力行為はなくなりました。

DVは、加害者側が「欲求不満」のはけ口を親近者に求める行為だと思います。

だからこそ、それにかかわっている両者の「改善しようとする気持ち」を持つことが問題解決に大きく貢献するのです。

自分もDVにかかわっているのでは？と思ったら、まずは効果的なストレスの発散法を見つけることがDVのない家庭生活につながるのだと思います。

あなたは大丈夫？ ～DV発見チェック！～

【パートナーは】

- ☐ 独占欲・しつと心が強い
- ☐ あなたを批判し自信を失わせる
- ☐ 自分の失敗をあなたのせいにする
- ☐ あなたの態度や考え方を自分の好みにしたがる
- ☐ あなたが何かするたびに自分の許可をとらせる

【あなたは】

- ☐ 相手が怒るのは自分に非があるからだと思っている
- ☐ 相手の機嫌を損ね、意見が食い違うことを恐れる

※チェックのある人は、もう一度お互いを見つめ直してみませんか？

外枠は、
条例の制
定と都市宣
言の際、応募
された男女共同
参画に関する定型
詩です。
今回は中学生の作品の
一部を紹介します。

